

## 電波で未来社会を拓くアンテナ・伝搬及び関連システムの論文特集 論文募集案内 (和文論文誌 B)

電波で未来社会を拓くアンテナ・伝搬及び関連システムの論文特集 編集委員会

テレワーク, 遠隔医療, 自動運転, XR などを実現する高速・低遅延の無線通信, 宇宙事業や空飛ぶ車に必要な通信エリア拡大, IoT の基盤となる多数無線接続, スマート物流やスマート農業に必要な高精度測位には, 無線の出入口であるアンテナ, 通路にあたる伝搬, 及びこれらを統合したシステムの伸展が非常に重要です. また, レーダや人体等の無線センシング, 無線電力伝送, マイクロ波加熱, 量子計算等の分野においても電波技術の重要性が高まっています. このように, 電波で持続可能な未来社会を拓くアンテナ・伝搬技術に対する期待が益々大きくなっています.

以上の状況を踏まえ, 本特集 (2023 年 11 月号) では, “電波で未来社会を拓くアンテナ・伝搬及び関連システムの論文特集” と題して, アンテナ・伝搬及び関連分野における最新の研究成果の論文を募集致します. 和文論文誌の特集では, 最新の研究成果を国内の幅広い読者層にわかりやすく, かつ迅速に情報発信できます. また, 本特集に掲載される優れた論文に対して表彰を行う予定です. 多くの皆様からの積極的な御投稿をお待ちしております.

### 1. 対象分野:

アンテナ設計・解析・測定技術, 電波伝搬技術, 電磁界解析技術, アクティブ/リコンフィギャラブルアンテナ, メタマテリアル, アダプティブアレー/MIMO 等のアンテナ・伝搬技術, 次世代移動通信向けアンテナ・伝搬技術, リモートセンシング/レーダなどのアンテナ・伝搬技術, 無線電力伝送技術, 人体通信及び医療用アンテナ技術, 量子計算等における電磁波計測技術, その他関連する無線システム技術

### 2. 論文の執筆と取扱い

- 論文の執筆, 査読の取り扱いは一般論文と同一とします. 詳細は, 投稿のしおりを御参照下さい.  
[http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs\\_mokuji.html](http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html)
- 原則として, 論文は刷り上がり 8 ページ, レターは同 2 ページを標準とします.
- 特集発行のスケジュールにより, 査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい.
- 著者全員が非会員でも投稿は可能です. 但し, 非会員掲載料が適用されます.

### 3. 主なスケジュール

投稿締切: 2023 年 1 月 12 日 (木) 厳守

第 1 回判定通知: 2023 年 3 月中旬を予定

最終判定通知: 2023 年 6 月下旬を予定

掲載料支払期限: 2023 年 7 月 25 日 (火)

発行月: 2023 年 11 月号

(本特集の論文・レターは, 最終判定が採録の場合, 上記判定通知時期を待たず確定次第通知する予定です. また, 採録決定後, 掲載料をお支払い頂くと直ちに早期公開されます. 詳細は, 投稿のしおりを御参照下さい.)

### 4. 投稿方法

投稿は原則電子投稿とします.

[https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_j.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx)

にアクセスし, 投稿原稿に関するデータの登録と, 投稿原稿 PDF ファイル (4 MB まで) 並びに編集用電子ファイル (1 ファイルにつき 10 MB まで) をアップロードし, Copyright Transfer and Page Charge Agreement の手続きをして下さい. なお, 電子投稿が困難な場合は, 学会事務局 (wabun-b@ieice.org) に御連絡下さい.

### 5. 特集編集委員会

委員長 木村雄一 (埼玉大)

編集幹事 西本研悟 (三菱電機), 西 正博 (広島市大)

編集委員 井上祐樹 (NTT ドコモ), 岩井誠人 (同志社大), 堅岡良知 (KDDI 総合研究所), 今野佳祐 (東北大), 田中勇氣 (パナソニック), 戸村 崇 (東工大), 中林寛暁 (千葉工大), 西山英輔 (佐賀大), 羽賀 望 (群馬大), 藤元美俊 (福井大), 村田健太郎 (岩手大)

### 6. 連絡先

西 正博 (広島市立大学)

TEL [082] 830-1706

E-mail: nishi@hiroshima-cu.ac.jp